

建設改良事業の補正予算について

札幌市交通局

令和4年度の当初予算に計上予定であった事業について、今年度、国の補助金を活用できる見通しとなったことから、その財源を確保するために補正予算へ追加します。

なお、補正予算で追加する事業については、全額を令和4年度に繰越して執行します。

【軌道整備事業会計：電車事業所再整備事業】

- 総事業費 約 43 億円
 - うち社交金対象 約 21 億円
 - 市費単独費 約 6 億円
- スケジュール 2021(R3)～2026(R8)
- 事業概要

電車事業所を運行・整備を継続しながら、段階的に建て替える。R3.6に本体工事に着手した（施工者：伊藤組土建(株)）。低床車両導入に伴う車庫増築と工場改築は市費で行い、社交金を活用する。
- 経過年数 車庫棟：1968年（S48）49年経過
- 補正予算額 168,000千円



事務所棟：1984年（S59）38年

【高速電車事業会計：南北線シェルター耐震改修事業】

- 総事業費 約 275 億円
- スケジュール 2020(R2)～2030(R12)
- 事業概要

南北線の南平岸駅から真駒内駅の高架部約4kmに渡り設置されている雪覆いシェルターの耐震補強及び長寿命化を行うもの。

現在、一期工事(R2-R3 南平岸より南側 300m)を実施中（施工者：伊藤組土建(株)）
- 補正予算額 58,000千円
- 債務負担行為の補正
 - 期 間：令和4年度
 - 限度額：2,828,000千円

